

第 59 回日本臨床細胞学会総会（春期大会）のご案内（第 4 次）

札幌医科大学産婦人科学講座

齋藤 豪

このたび 2018 年第 59 回春期大会の会長を担当させていただくことになりました。

北海道で本学会総会が開催されるのは 1998 年に当科の工藤隆一名誉教授が第 39 回春期大会を開催して依頼 20 年ぶりです。私が属している婦人科領域においても HPV 検査をはじめとし、癌の早期診断の手法として細胞診以外にも新しい技術が開発され、細胞診の重要性が相対的に低下していると思われつつあるのではないかと、その辺が私の漠然とした危機感です。それを克服するのは日本臨床細胞学会に与えられたテーマであるかもしれませんが、新しい手法を取り入れた細胞診断を学会が率先して提案することが大切と考えます。そのためには細胞診断を用いる一人一人が細胞診に対する深い知識が必要です。若い臨床医に細胞診に興味を持ってもらえ、専門医には知識をリフレッシュする機会を作る、そういう学術集会を実現したいと考えております。

会 期： 2018 年 6 月 1 日（金）～3 日（日）

会 場： ニトリ文化ホール（札幌市）

会 長： 札幌医科大学産婦人科学講座・教授
齋藤 豪

テーマ： 癌の早期診断の手法としての細胞診と新技術の融合

事務局： 〒060-8543 北海道札幌市中央区南 1 条西 16 丁目
札幌医科大学産婦人科学講座

事務局長：田中綾一

プログラム委員長：山城勝重

連絡先： TEL:011-561-5160 FAX:011-614-0860

第 59 回日本臨床細胞学会総会（春期大会）

会長 齋藤 豪